# 特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会 (JSPE)

第 24 回通常総会

2024 年 6 月 8 日

### 〈議案〉

第 1 号議案: 2023 年度活動報告、及び決算報告の件

第 2 号議案: 2024 年度活動計画案、及び予算案の件

### 第1号議案:2023年度活動報告、及び決算報告の件

(自 2023年4月1日、至 2024年3月31日)

活動方針として掲げたスローガン「将来を見据えた会員価値の極大化」を基に、以下の年間目標に沿って活動を推進しました。

- 1. 会員主体の活動増加
- ➤ JSPE Day(関東・関西)に加え、技術 CPD セミナーを2回、鬼金 CPD セミナーを6回、英語セミナーを2回、エンジニアズサロンを5回、技術施設見学会2回を実施し、エンジニアとしての継続教育をサポートしました。延べ参加人数は470名と多くの方に参加いただきました。技術セミナーを除き、会員が講師を務め、自主的に学びの場を形成でき、996.5hrの CPD を発行した。2022年度供給のCPDは811hrである。
- ▶ 技術施設見学会について、会員に勤務先での見学会を仲介いただき、実施することができた。
- ➤ エンジニアズサロン,技術 CPD セミナーの運営において,その業務を外部に委託し,理事の負担を 下げることができた。
- 2. PE ライセンス自体に対する発信強化
- ▶ PE 登録相談会を秋と春の2回実施し、春実施分は対面/Webのハイブリッド形式とした。
- ▶ JSPE Day にて会員からの NSPE ウェビナーの紹介があり、アンケート結果から興味がある旨のフィードバックを得た。
- ▶ PE に関する書籍の計画・企画を行ったが、発行に至っていない。
- ➤ SNS(Facebook)への広告掲載を行った。しかし、会員数増加、セミナー受講者増加に結び付かなかった。
- 3. JSPE の会員価値の向上
- ➤ 企業から JSPE に問い合わせがあった PE 資格が絡む業務について, 個人事務所を営む会員を紹介した。
- ▶ NSPE の会合, E20 Summit など外部団体へ継続的に参加している。また,参加希望者がいる場合,レポートの作成,報告という会への還元を条件にその費用負担を計画している。
- ▶ リアルタイムのセミナー聴講が困難な方向けに、会員向けの公開の了解が取れた一部セミナーについてオンデマンドセミナーを準備している。

上記内容を踏まえ、期初に設定した以下のアクションプランに対する評価を示す。

- (1) 社会への影響度(会員数)の増加 →2022 年度末と比較し、会員数は減っている点はマイナスであるが、一方で供給 CPD は 増えており(「(4)継続教育機会の拡大」を参照)、実態的には影響度は増加した。
- (2) JSPE の認知度の向上

- →非会員のセミナー受講者が増えておらず、未達。
- (3) セミナー利便性の最大化
  - →見学会の機会を設け、達成。
- (4) 継続教育機会の拡大
  - →前年度に比べて、セミナー等の開催回数は同じであるが、供給 CPD は増えており、より会員のニーズに沿った教育機会を提供した。他方で開催回数を増加することは、理事のみが主体的に企画・運営する現状の体制では実現が困難であり、一般会員のサポートが不可欠である。
- (5) NSPE 等海外エンジニア団体との関係強化→NSPECON, E20 サミットに参加し、関係は継続。
- (6) 会員ニーズ, JSPE の価値の再定義

  →JSPE の価値の再定義については、今年度理事会にて問題提起がなされた。来年度は一般会員の参加も募り、議論を本格的に進めたいと考えている。
- (7) 会員活動の活性化
  - →会員にアレンジしてもらい、見学会を実施し、達成。
- (8) 運営リソースの転換:内向きから外向きへ
  - →セミナー運営の外部委託を行い、達成。

### 2023年度 実施行事一覧

年月日	行事名、内容	場所	時間、参加者、PDH
Date	Title and Content of Event	Venue	Hour/Participants/PDH
Apr-2	JSPE マガジン春号 配信 (会員限定)		
	Spring Issue of JSPE Magazine (Member only)		
Apr-9	4月臨時理事会	Web: Zoom	2.5 hours
	April Extraordinary board meeting		9 directors
			2 auditors
Apr-21	三重大学大学院機械工学特別演習 講義	三重大学	3.9hours
	「米国 PE 資格の取得意義」 JPEC 共同		64 non-members
May-6	5月理事会	Mixer 水道橋	2.5 hours
	May Board Meeting	Web: Zoom	8 directors
			2 auditors
			1 observer
May-10	FY2023 第 1 回エンジニアズサロン:	Web: Zoom	1.5 hours
	イノベーション・マネジメント勉強会成果報告		34 members
	FY2023 1st Engineers' Salon:		51 PDH
	Innovation management study session results		
	report		
May-20	第 353 回鬼金 CPD セミナー :	Web: Zoom	2.5 hours
	戦略とプロジェクトマネジメント II		17 members
	353rd Onikin CPD Seminar:		42.5 PDH
	Strategy and Project Management II		
Jun-3	第 23 回年次総会	東京グランドホ	1.5 hours
	第1部 会員総会	テル	73 members
	第2部 特別 CPD セミナー	Web: Zoom	109.5 PDH
	第3部 懇親会		
	23rd Annual General Meeting Part 1 12:45~14:15		
	Member General Meeting		
	Part 2 14:30~16:00		
	Special CPD Seminar		
	Part 3 16:30~18:30		
	Social gathering		

年月日	行事名、内容	場所	時間、参加者、PDH
Date	Title and Content of Event	Venue	Hour/Participants/PDH
Jun-16	FY2023 施設見学会:	横浜市鶴見区	1.5 hours
	   JFE エンジニアリング殿 鶴見製作所	Tsurumi	7 members
	FY2023 Facility tour	Ward,	10.5 PDH
	JFE Engineering Corporation, Tsurumi	Yokohama	
	Manufacturing	City	
Jul-1	JSPE マガジン夏号 配信	,	
34. 1	(会員限定)		
	Summer Issue of JSPE Magazine		
	(Member only)		
Jul-2	7月理事会	Mixer 水道橋	2.5 hours
	July Board Meeting	Web: Zoom	8 directors, 2 auditors,
			1 observer
Jul-5	FY2023 第 2 回エンジニアズサロン:	Web: Zoom	1 hour
	省エネルギー政策の動向		21 members
	FY2023 2nd Engineers' Salon:		21 PDH
	Trends in energy conservation policy		
Jul-14	三重大学大学院機械工学特別演習	三重大学	2 hours
	[Engineering Economics I]		64 non-members
Jul-16	FY2023 第 1 回英語セミナー:	Web: Zoom	3 hours
	FY2023 1st English Seminar :		22 members
	Effects of climate change in Canada		66 PDH
	Current climate change adaptation projects		
	Ongoing research on climate change		
	adaptation		
Jul-19	FY2023 第 3 回エンジニアズサロン:	Web: Zoom	1 hour
	CCUS の解説と最新動向		26 members
	FY2023 3rd Engineers' Salon: CCUS explanation and latest trends		26 PDH
Jul-21	三重大学大学院機械工学特別演習	二番十一	1 E hours
Jui-ZI	「Engineering Economics II」	三重大学	1.5 hours
A		Lauta III	64 non-members
Aug-	NSPE 総会 2023	Louisville,	
2~4	NSPE Conference 2023	Kentucky	

年月日	行事名、内容	場所	時間、参加者、PDH
Date	Title and Content of Event	Venue	Hour/Participants/PDH
Sep-2	第 355 回鬼金 CPD セミナー :	東京都北区滝	3 hours
	  PMBOK ガイド第 7 版解説 変化を牽引するプロジェク	   野川会館	21 members
	   トマネジメント - PMBOK ガイドを活用した働き方の選	Web: Zoom	63 PDH
	択と進化 -		
	355th Onikin CPD Seminar : PMBOK Guide		
	7th edition commentary Project		
	management that drives change – Choosing		
	and evolving work styles using the PMBOK		
	guide –		
Sep-16	9月理事会	Mixer 水道橋	2 hours
	September Board Meeting	Web: Zoom	7 directors
			2 auditors
Sep-20	FY2023 第 4 回エンジニアズサロン:	Web: Zoom	1 hour
	素材産業におけるエンジニアリング紹介		26 members
	FY2023 4th Engineers' Salon:		26 PDH
	Introduction to engineering in the materials		
	industry		
Sep-30	第 356 回鬼金 CPD セミナー :	東京都北区滝	3 hours
	プロジェクトマネジメントシステムの原理・原則	野川会館	20 members
	IT システム開発プロジェクトの事例	Web: Zoom	60 PDH
	356th Onikin CPD Seminar :		
	Principles of project management system		
	Examples of IT system development projects		
Oct-1	JSPE マガジン秋号 配信		
	(会員限定)		
	Autumn Issue of JSPE Magazine		
	(Member only)		
Oct-14	第 357 回 CPD セミナー :	Web: Zoom	2 hours
	気候の危機にどう向き合うか		34 members
	357th CPD Seminar :		68 PDH
	How to face the climate crisis		
Oct-28	PE/FE 受験·登録相談会 2023 秋	Web: Zoom	3 directors
	PE/FE Exam and Registration Support		10 members
	Seminar Autumn 2023		

年月日	行事名、内容	場所	時間、参加者、PDH
Date	Title and Content of Event	Venue	Hour/Participants/PDH
Nov-5	FY2023 第 2 回英語セミナー:	Web: Zoom	3 hours
1101 5	FY2023 2nd English Seminar :		12 members
	Canadian Engineering Schools and their		36 PDH
	Research		30 PDH
Nov-18	JSPE Day 2023 - Day 1 (関西 / Kansai)	兵庫県民会館	3.5 hours
	Year End Party	Web: Zoom	36 members
			126 PDH
Nov-19		Web: Zoom	1.5 hours
1101 15	November Board Meeting		8 directors
			2 auditors
Nov-25	   JSPE Day 2023 - Day 2 (関東 / Kanto)	古石場文化セ	3.5 hours
1100-25	Year End Party		
	Teal Lilu Faity	ンター	34 members
		Web: Zoom	119 PDH
Dec-1	FY2023 施設見学会:	府中工場 	2 hours
	東芝エレベータ殿 府中工場		7 members
	FY2023 Facility tour		14 PDH
	Toshiba Elevator and Building Systems		
	Corporation		
Dec-13	FY2023 第 5 回エンジニアズサロン:	Web: Zoom	1 hour
	エンジニアとしての 40 年を振り返って思うこと		19 members
	FY2023 5th Engineers' Salon:		19 PDH
	What I think when I look back on my 40		
	years as an engineer		
Dec-23	第 361 回鬼金 CPD セミナー :	Web: Zoom	3 hours
	組み込みシステムにおけるハードウェアとソフトウェアの境		7 members
	界の変化 ~ADI Trinamicの Harwired 設計~		21 PDH
	361st Onikin CPD Seminar :		
	Boundary condition change between		
	hardware and software in embedded system		
	~Hardwired design by ADI Trinamic~	,	
Jan-1	JSPEマガジン冬号 配信		
	(会員限定)		
	Winter Issue of JSPE Magazine		
	(Member only)		
Jan-7	1月理事会	Web: Zoom	1.5 hours
	January Board Meeting		8 directors
			2 auditors

年月日	行事名、内容	場所	時間、参加者、PDH
Date	Title and Content of Event	Venue	Hour/Participants/PDH
Jan-20	第 362 回鬼金 CPD セミナー :	Web: Zoom	2 hours
	レッスンラーントにおける失敗学の適用		10 members
	362nd Onikin CPD Seminar :		20 PDH
	Application of failure studies in lesson learned		
Feb-17	第 364 回鬼金 CPD セミナー :	Web: Zoom	3 hours
	企業文化とプロジェクトマネジメント		12 members
	364th Onikin CPD Seminar :		36 PDH
	Corporate Culture and Project Management		
Feb-18	第 363 回 CPD セミナー:	江東区豊洲文	2 hours
	文化的差異に配慮したグローバルな技術者倫理のため	化センター	31 members
	の共通指針	Web: Zoom	62 PDH
	363rd Onikin CPD Seminar :		
	Common guidelines for global engineering		
	ethics that take into account cultural		
	differences		

# 2023 年度 会員数推移

ンしつろ	在 r	中推移:	∜.
<b>ZUZ</b> 3	+-10'	T1H1707	~`

会員	種別	2023年 3月31日現在	入会者	種別 変更者	退会者	2024年 3月31日現在
正会員	PE	187	4	+5 -1	-11	184
準会員	PES	1	0	1	0	2
	PEN	53	5	+2 -3	-6	51
	FE	41	2	+2 -4	-6	35
	AF	17	2	+0 -2	-2	15
	ST	6	0	0	0	6
合	計	305	13	+10 -10	-25	293

# 2023 年度決算報告 (活動計算書、貸借対照表、監査報告 など)

第 1	3号(法第28条関係)				事	業	報	告	用
		2023年度	活動計算書		ェッシ		·エンシ i位:		'協会
	 科		目	金額	1		<u>小計・</u>		
[ A ]	経 常 収 益								
1	受取会費							3, 323	3, 25
	正会員受取会費				68,000	1			
	準会員受取会費 入会金				13, 250 42, 000	1			
	八云亚				42,000	Ί			
2	受取寄附金							1, 343	3, 84
	ボランティア受入評価益			1, 3	43,843	3			
3	<b>受取助成金等</b> 受取補助金				C				
	X W 1111-93 112								
4	事業収益							220	), 60
	研修教育事業収益				81,500				
	調査研究事業収益				39, 100				
	機関誌発行事業収益				C	'			
5	 その他の収益								3
	受取利息				88				
<u>,</u> L	4 dp +4 =1							4 00	7 70
<u> </u>	<u>常 収 益 計</u> 経 常 費 用							4, 887	1, 18
1	事業費								
	(1)人件費							532	2, 04
	ボランティア評価費用			5	32, 047				
	(0) 7 0 /L/II #							0 050	) F
	(2) その他経費 会議費			9	94, 855			2, 653	3, 55
	諸謝金			1	24,788				
	旅費交通費				57, 469				
	印刷製本費			5	12,078	3			
	消耗品費				2, 433				
	通信運搬費団体交流費			3	54, 279				
	回件交加負				7,654				
事	業費計							3, 185	5, 60
2	<u> 管理費</u>								
	(1)人件費				11 700			811	1, 79
	ボランティア評価費用			8	11, 796	<u>'</u>			
	(2) その他経費							2, 324	1. 61
	印刷製本費				14, 300			•	
	業務委託費				02,000				
	会議費 旅費交通費				64, 200 20, 121				
	通信運搬費				20, 121 74, 773				
	消耗品費				18, 332				
	賃借料			1	37, 500				
	保険料				9, 110				
	支払手数料 貸倒損失				42, 278 42, 000				
	其时很久			3	12,000	Ί			
	理費計							3, 136	
圣 岩	費用計							6, 322	
<u>(</u> 其	月経常増減額     経常外収益	] - [B] ···	<u>U</u>					1, 434	1, 20
	社 市 71 収 盆								
圣 常									
[ <u>p ]</u>	経常外費用								
Ļ	4 H # F -1								
圣字		101. 101	②						
			2					1, 434	1 23
当 其		产 地 河 20 /1							. / .
			+23					1, 404	., _,
	法人税、住民税及び事業							9, 718 8, 283	3, 05

書式第17号(法第28条関係)

# 事 業 報 告 用

# 2023年度 財産目録

特定非営利活動法人日本プロフェッショナルエンジニア協会

	(単	14		田,
- 1	( <del>  </del>	4\ <i>I</i>	•	ш

	 科	目	金額	小 計	<u>、単位:円)</u> 合 計
[A]	資産の部				
1 _	流動資産				
	現金預金				
	三菱UFJ銀行虎ノ門支店普通預金		7, 365, 387	1	
	ゆうちょ銀行振替貯金		1, 049, 430		
	PAYPAL口座		96, 607	8, 511, 424	
	未収金 会費未収金		125 000	125 000	
上	資産合計 ・・・①		135,000	135, 000	8, 646, 4
	固定資産				0, 040, 4
	(1)有形固定資産				
			0	0	
	(2)無形固定資産				
			0	0	
	(3)投資その他の資産				
_  _ <u> </u>			0	0	
固定	資産合計 ・・・②				
【A】道	<b>資 産 合 計 ①+②</b>				8, 646, 4
	1】 負 債 の 部				
1 5	<b>流動負債</b>				
	1.14. A				
	未払金		0.50 0.67	050 067	
	<u>理事会員諸経費未清算金</u> 預り金		353, 367	353, 367	
	源泉徴収税		9, 239	9, 239	
流動	負債合計・・・③		3, 203	3, 203	362, 6
	固定負債				, •
			0	0	
固定	負債合計 ・・・④				
_	1】負 債 合 計 ③+④				362, 6
[B - 1					

# 書式第15号(法第28条関係)

# 事 業 報 告 用

# 2023年度 貸借対照表

特定非営利活動法人日本プロフェッショナルエンジニア協会

【A】資産合計①+②       8,646,424         【B-1】負債の部       353,367         推動負債       東払金額         流動負債合計・・・③       362,606         2 固定負債       0         固定負債合計・・・④       0         負債合計・・・④       362,606         【B-2】正味財産の部       9,718,050         当期正味財産額       9,718,050         当期正味財産額       -1,434,232         正味財産合計       8,283,818				(単位:円)
「流動資産	科	目	金 額	小計・合計
現金預金 表, 511, 424				
未収金   135,000	1 _ 流動資産			
未収金   135,000	777 A 777 A			
流動資産合計・・・①       8,646,424         2 固定資産       0         (1) 有形固定資産       0         (3) 投資その他の資産       0         固定資産合計・・・②       0         [B-1] 負債の部       8,646,424         [B-1] 負債の部       353,367         預り金       9,239         流動負債合計・・・③       362,606         直定負債       0         固定負債       0         国定負債       0         国に負債       0         日本・・・③       0         日本・・・       0         日本・・・       0         日本・・・       0         日本・・       0         日本・・       0				
2 固定資産       (1) 有形固定資産       0         (2) 無形固定資産       0         (3) 投資その他の資産       0         固定資産合計・・・②       0         [B-1] 負債の部       353,367         預り金       9,239         流動負債合計・・・③       362,606         2 固定負債       0         固定負債合計・・・④       0         負債合計・・・④       362,606         [B-2] 正味財産の部       9,718,050         当期正味財産増減額       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正味財産合計       8,283,818	<b>大</b> 収金		135, 000	
2 固定資産       (1) 有形固定資産       0         (2) 無形固定資産       0         (3) 投資その他の資産       0         固定資産合計・・・②       0         [B-1] 負債の部       353,367         預り金       9,239         流動負債合計・・・③       362,606         2 固定負債       0         固定負債合計・・・④       0         負債合計・・・④       362,606         [B-2] 正味財産の部       9,718,050         当期正味財産増減額       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正味財産合計       8,283,818	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □			8 646 424
(1) 有形固定資産       0         (2) 無形固定資産       0         (3) 投資その他の資産       0         固定資産合計・・・②       0         [A] 資 産 合 計 ①+②       8,646,424         [B-1] 負債の部       353,367         預り金       9,239         流動負債合計・・・③       362,606         2 固定負債       0         固定負債合計・・・④       0         負債合計・・・④       362,606         [B-2] 正味財産の部       9,718,050         当期正味財産増減額       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正味財産合計       8,283,818				0, 040, 424
(2)無形固定資産       0         (3)投資その他の資産       0         固定資産合計・・・②       0         [A]資産合計・・・③       8,646,424         [B-1]負債の部       353,367         預り金       9,239         流動負債合計・・・③       362,606         2 固定負債       0         固定負債       0         [B-2]正味財産の部       9,718,050         当期正味財産増減額       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正味財産台計       8,283,818				
(3) 投資その他の資産       0         固定資産合計・・・②       0         [A] 資 産 合 計 ①+②       8,646,424         [B-1] 負 債 の 部       353,367         預り金       9,239         流動負債合計・・・③       362,606         2 固定負債       0         固定負債合計・・・④       0         負 債 合 計 ③+④       362,606         [B-2] 正 味 財 産 の 部       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正 味 財 産 合 計       8,283,818			0	
(3) 投資その他の資産       0         固定資産合計・・・②       0         [A] 資 産 合 計 ①+②       8,646,424         [B-1] 負 債 の 部       353,367         預り金       9,239         流動負債合計・・・③       362,606         2 固定負債       0         固定負債合計・・・④       0         負 債 合 計 ③+④       362,606         [B-2] 正 味 財 産 の 部       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正 味 財 産 合 計       8,283,818	(2)無形固定資産			
固定資産合計・・・②       0         【A】資産合計①+②       8,646,424         【B-1】負債の部       353,367         預り金       9,239         流動負債合計・・・③       362,606         2 固定負債       0         固定負債合計・・・④       0         負債合計③+④       362,606         【B-2】正味財産額       9,718,050         当期正味財産額減額       -1,434,232         正味財産合計       8,283,818			0	
固定資産合計 ・・・②	(3)投資その他の資産			
【A】資産合計①+②       8,646,424         【B-1】負債の部       353,367         推放金預り金       9,239         流動負債合計・・・③       362,606         2 固定負債       0         固定負債合計・・・④       0         負債合計・・・④       362,606         【B-2】正味財産の部       9,718,050         当期正味財産額       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正味財産合計       8,283,818			0	
【B-1】負債の部         1 流動負債         未払金 預り金       353,367 9,239         流動負債合計・・・③       362,606         2 固定負債       0         固定負債合計・・・④       362,606         【B-2】正味財産の部       9,718,050         当期正味財産額       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正味財産合計       8,283,818	固定資産合計 ・・・②			0
1 流動負債       未払金       353, 367       9, 239         流動負債合計・・・③       362, 606         2 固定負債       0         固定負債合計・・・④       0         負債合計・・・④       362, 606         【B-2】正味財産の部       9, 718, 050         当期正味財産増減額       -1, 434, 232         正味財産合計       8, 283, 818	【A】資 産 合 計 ①+②			8, 646, 424
1 流動負債       未払金       353, 367       9, 239         流動負債合計・・・③       362, 606         2 固定負債       0         固定負債合計・・・④       0         負債合計・・・④       362, 606         【B-2】正味財産の部       9, 718, 050         当期正味財産増減額       -1, 434, 232         正味財産合計       8, 283, 818				
未払金 預り金       353,367 9,239         流動負債合計 ・・・③       362,606         2 固定負債       0         固定負債合計 ・・・④       0         負債合計 ③+④       362,606         【B-2】正味財産の部       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正味財産合計       8,283,818				
預り金	加切尺尺			
預り金	未払金		353, 367	
2 固定負債       0         固定負債合計 ・・・④       0         負債合計 ・・・④       362,606         【B-2】 正 味 財 産 の 部       9,718,050         前期繰越正味財産額       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正 味 財 産 合 計       8,283,818				
2 固定負債       0         固定負債合計 ・・・④       0         負債合計 ・・・④       362,606         【B-2】 正 味 財 産 の 部       9,718,050         前期繰越正味財産額       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正 味 財 産 合 計       8,283,818				
固定負債合計 ・・・④       0         負債合計 ③+④       362,606         【B-2】正味財産の部       9,718,050         前期繰越正味財産額       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正味財産合計       8,283,818				362, 606
固定負債合計・・・④       0         負債合計・・・④       362,606         【B-2】正味財産の部       9,718,050         前期繰越正味財産額       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正味財産合計       8,283,818	2 _ 固定負債			
固定負債合計・・・④       0         負債合計・・・④       362,606         【B-2】正味財産の部       9,718,050         前期繰越正味財産額       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正味財産合計       8,283,818				
負債合計③+④       362,606         【B-2】正味財産の部       9,718,050         前期繰越正味財産額       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正味財産合計       8,283,818	田中在住入司		0	
【B-2】正味財産の部       前期繰越正味財産額     9,718,050       当期正味財産増減額     -1,434,232       正味財産合計     8,283,818				260,000
前期繰越正味財産額       9,718,050         当期正味財産増減額       -1,434,232         正 味 財 産 合 計       8,283,818				302, 000
当期正味財産増減額     -1, 434, 232       正 味 財 産 合 計     8, 283, 818			9 718 050	
正 味 財 産 合 計 8, 283, 818				
			1, 101, 202	8, 283, 818
		1]+[B-:	2]	8, 646, 424

### 2023年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人日本プロフェッショナルエンジ、ニア協会

#### 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準 (NPO法人会計基準協議会) によっています。

(1)ボランティアによる役務の提供の会計処理

ボランティアによる役務の提供は、活動計算書に計上しています。 また、計上額の算定方法は「3.活動の原価の算定にあたって必要なボランティア による役務の提供の内訳」に記載しています。

#### 2. 事業費の内訳

(単位:円)

				( 1   124 • 1 4 /
科目	研修教育事業	調査研究事業	機関誌発行事業	合計
その他経費				
会議費	394, 855			394, 855
諸謝金	675, 373	49, 415		724, 788
旅費交通費	80, 936	576, 533		657, 469
印刷製本費	15, 033	2,045	495,000	512, 078
消耗品費	2, 433			2, 433
通信運搬費	238, 649	4,270	111,360	354, 279
団体交流費	2, 354	5,300		7,654
その他経費計	1, 409, 633	637, 563	606, 360	2,653,556

### 3. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

内訳	金額	算定方法
理事及び監事 延べ1232.5時間	1,343,843円	東京都の最低賃金と役務提供時間により 算出しています。2023年4月~9月1072円/ 時間 2023年10月~2024年3月1113円/時間

# 2023 年度 予実比較 (1/2)

	2022年度	2023年度	2023年度	÷∃⊓
科目	実績	予算	実績	注記
I.通常収益				
1.受取会費				
入会金	46,500	60,000	42,000	
正会員受取会費	2,208,000	2,244,000	2,268,000	
準会員受取会費	1,157,250	1,047,000	1,013,250	
2.受取寄付金				
ボランティア受入評価益	1,737,811	1,500,000	1,343,843	
3.事業収益				
研修教育事業収益	126,500	292,500	181,500	
調査研究事業収益	148,000	214,000	39,100	
4.その他収益				
受取利息	82	0	88	
経常収益計	5,433,143	5,357,500	4,887,781	
	•			

# 2023 年度 予実比較 (2/2)

Ⅱ.経常費用				
1.事業費				
(1)人件費				
ボランティア評価費用	990,379	1,500,000	532,047	
(2)その他経費				
会議費	20,360	644,600	394,855	
諸謝金	430,271	976,277	724,788	
諸会費	112,350	539,000	0	
旅費交通費	720,100	1,223,000	657,469	
通信運搬費	244,953	1,003,687	354,279	
印刷製本費	451,146	401,000	512,078	
消耗品費	18,702	5,000	2,433	
業務委託費	0	0	0	
支払手数料	0	0	0	
団体交流費	31,171	0	7,654	
事業費計	3,019,432	6,292,564	3,185,603	
2.管理費				
(1)人件費				
ボランティア評価費用	747,432	-	811,796	
(2)その他経費				
印刷製本費	10,064	36,000	14,300	
業務委託費	297,000	470,000	402,000	
会議費	259,639	401,800	264,200	
旅費交通費	169,008	474,000	20,121	
通信運搬費	814,200	887,100	1,074,773	
消耗品費	15,016	35,000	18,332	
賃借料	89,100	120,000	137,500	
保険料	7,000	10,000	9,110	
支払手数料	34,135	35,000	42,278	
貸倒損失	204,000	300,000	342,000	
雑費	0	40,000	0	
管理費計	2,646,594	2,808,900	3,136,410	
経常費用計	5,666,026	9,101,464	6,322,013	
当期正味財産増減額	-232,883	-3,743,964	-1,434,232	
次期繰越正味財産額	9,718,050	-	8,283,818	

### 貸借対照表の推移

科目	2021/3/31	2022/3/31	2023/3/31	2024/3/31
I.資産の部				
1.流動資産				
現金預金	9,508,936	10,222,360	10,226,238	8,511,424
未収金	288,000	150,000	264,000	135,000
貯蔵品	0	0	0	0
前払費用	0	0	0	0
流動資産合計	9,796,936	10,372,360	10,490,238	8,646,424
2.固定資産				
基盤整備積立金	0	0	0	0
図書、電話など	0	0	0	0
固定資産合計	0	0	0	0
資産合計(A)	9,796,936	10,372,360	10,490,238	8,646,424
.負債の部   1.流動負債   前受金	3,000	9,000	30,000	0
未払金	142,413		724,392	353,367
預り金	9,880		17,796	9,239
流動負債合計	155,293		772,188	362,606
負債合計 (B)	155,293	421,427	772,188	362,606
前期繰越正味財産	8,025,245	9,641,643	9,950,933	9,718,050
当期正味財産増減額	1,616,398	309,290	-232,883	-1,434,232
正味財産合計 =(A)+(B)	9,641,643	9,950,933	9,718,050	8,283,818
役員ボランティア時間(hr)	1,930.0	1,606.3	1,650.1	1,232.5

日本プロフェッショナルエンジニア協会 会長殿

#### 監查報告書

日本プロフェッショナルエンジニア協会監事は、同法人の 2023 (令和 5) 年 4 月 1 日から 2024 (令和 6) 年 3 月 31 日までの事業報告に関して、理事の執行状況および法人の財産状況について監査を実施しました。

その結果、同法人の活動計算書、貸借対照表、財産目録並びに比較貸借対照表は適正と認めます。

2024 (令和 6) 年 4 月 27 日

監事 土屋 雅彦

4 -----

監事 泉山 浩郎

#### 第2号議案:2024年度活動計画案、及び予算案の件

#### 将来を見据えた会員価値の極大化

Gain our society values toward future generations!

日本プロフェッショナルエンジニア協会(JSPE)は米国 Professional Engineer(PE)ライセンスを有する多様なエンジニアが集う職能団体である。会員は、PEとして公共の衛生・安全・福利へ貢献するため、高度な倫理性と専門職としての行動基準に従った役務を遂行すると同時に、エンジニアリングの進歩に追従すべく継続的な自己研鑚をしている。2021 年度に策定した VISION2030【世代や分野、人種の多様性を活かして、技術分野のみならずエンジニア個人の研鑚を会員相互に助け合う仕組みをつくる】へ向けて 2022 年度は【国内 PEのためのベースキャンプ構築】をスローガンに掲げ、国内のエンジニアとしての役割を果たす際に必 要なサポートを持続的に得られる体制の構築を進めてきたことで、セミナー受講に対する時間の制約を解消し、テーマ自体の多様性も増加しつつある。しかし、JSPE からの情報発信はセミナーに限定したものが大部分であることに加え、PE ライセンス取得に必要な経済的な負担を超えるメリットが見えにくいこともあり、PE に対する国内認知度は高くない。加えて、理事主体での運営では将来の活動継続性に課題が残る。そこで前年に引き続き【将来を見据えた会員価値の極大化】をスローガンに掲げ、会員主体の活動増加、PE ライセンス自体の情報発信、PE の団体である JSPE の会員であることの 価値を高める活動に焦点をあてて進めていきたい。

#### ●会員主体の活動増加とベテラン PE の活動への協力

JSPE の活動は、理事が企画・運営を担い、会員が参加という形が多い。この形は会の活動を立ち上げたり、そのレベルを一定水準まで引き上げる際には効果的だと思うが、担当理事の負担が大きい。そのため活動範囲に制限ができる懸念や理事人数の増減により会の活動量が左右されるというリスクを含む。2023 年度には、勉強会・CPD セミナー等の外部委託の試行、サポート会員の協力など内外リソースの活用により理事の負担をある程度軽減することができた。2021 年度に理事リード、会員主体で発足した 1 つの勉強会は、2022 年度には 3 テーマに拡大し、従来の理事が企画・運営する形とは異なる活動に価値を見出し会員に提供できる新たな機会となった。

2024 年度は、①変化し続ける会員ニーズを定期的に把握できる検討会を開催し、会員にメリットある JSPE とは何かを模索する予定である。併せて、②会員が主体的に参加できる活動を、勉強会だけでなく、会員からのトピックス募集、会員への講演依頼、外部イベントへの会員参加のよる情報収集代行などを HP で公募し増やしていきたいと思っている。また、③会員部会が苦労している年会費徴収に関するサブスクリプションの導入も検討中である。②に関しては、理事のほとんどが現役世代で家庭・本業と JSPE の理事業務を掛け持ちで行

っている状況をご理解いただき、理事だけが会の活動を担っているのではなく、会員自身が自主的に活動を開始できる環境の構築を目指していく。その流れでサポート会員での協力や会員の自主的活動を期待している。昨年度退会した PE 会員が多いことは第 1 号議案で既に報告された。定年退職し入会維持の理由がなくなったという理由が少なくない。その余裕時間を JSPE の活動の一部に振り替えていただき、今迄の経験・知見を理事あるいはその他の形で JSPE の活性化に協力してくれないだろうか。

#### ●PE ライセンス自体に対する発信強化

SNS(Facebook)へのセミナーの広告投稿は、これを見てセミナー参加した非会員がいなかったことから、今年度は行わない。一方で、セミナーへの非会員の呼び込みのため、日本工学会のホームページに案内を掲載する。また、引き続き、PE 資格や制度、PE の重要性と社会での役割、NSPE や NCEES の活動紹介、書籍の執筆、これまで対外発信の乏しかった分野や内容についても定期的かつ多角的に広げることで PE ライセンス自体に対する社会の認知度を向上していく。その一環として、JSPE マガジンをニュースリリース形式に改め、体裁にかけていた時間を記事の収集に注力する。

#### ●JSPE の会員価値の向上

PE ライセンス保持者の流動性を高める機会を設けることで、転職などを通じてキャリアアップを目指すと共にライセンスの経済性を高める等、JSPE が支援できる活動を検討する。併せて、NSPE/PII/PMI/JPEC/技術士会など、関係協力団体との交流についても、会員が参加できる機会を設けることで、不足しがちであった会員交流の充足と、対外交流の機会も提供すると共に、会としての活動を活性化していく。NSPE とは今までコロナ禍で交流が途絶えていたが、総会に NSPE 会長にオンラインで参加してもらい、6 月に日本で渉外部会メンバーと懇親会を行う。

#### 各部会の特記する活動

#### 〈会員〉

事務手続きに費やしていた時間の削減を目的とし、会費納入をサブスクリプション(自動継続方式)化し、その時間で付加価値のある活動を模索する。

#### 〈教育〉

セミナー実施回数は例年と同程度の回数を維持。エンジニアとして現物を見ることも大事と考え、施設見学会を4回計画。非会員のセミナー参加者呼び込みを目的とし、日本工学会のホームページにセミナー案内を掲載する。

#### 〈渉外〉

今年度から団体会員となった日本工学会の活動評価。他団体との協力関係の維持・強化。

#### 〈広報〉

JSPE マガジンの形態をニュースリリース形式に変更し、表紙や目次など時間がかかっていた部分を省き記事の収集・企画立案に注力する。

#### 〈企画〉

「JSPE のあり方」のテーマで研究会を立案。会員からも希望者を募り、隔月で協議の場を設け、これを討議していく。

#### 予算案について

2023年度設定のものから大きく変えたものについて以下、示す。

#### ▶ 会議費(事業)

セミナー会場費を 2023 年度に実績に合わせ一部削減。総会の第 2 部費用を計上。企画部会立案の勉強会「JSPE のあり方を考える」で費用を計上した。

#### ▶ 諸会費(事業)

NSPE 年会費補助の一部削減、外部団体への参加費を一部削減。

#### 通信運搬費(事業)

SNS 広告費及びコンサル費用の削除。

#### ▶ 業務委託費(事業)

セミナー運営および広報(ニュースリリース)の業務委託

#### ▶ 会議費(管理)

総会会場費の半分をその実態に合わせ事業費に計上した。また、理事会の会場頻度を昨年度実績に合わせ下げた。

#### 旅費交通費(管理)

入会3年目まで総会参加の会場費負担の約30万円を削除。

#### ▶ 通信運搬費(管理)

HP 改定作業が完了でなくなり、その分の費用約30万円がなくなった。

FY2023 および FY2024 役員一覧

役職		氏名	会員番号
会長	西久保 東功	Tokoh Nishikubo	PE-0253
副会長	稲葉 光亮	Kousuke Inaba	PE-0244
副会長	浅田 剛	Takeshi Asada	PE-0289
理事	竹政 一夫	Kazuo Takemasa	PE-0002
理事	佐藤 寿和	Hisakazu Sato	PE-0193
理事	村田 孝一	Koichi Murata	PE-0301
理事	古谷 茂也	Shigeya Furutani	PE-0165
理事	柳 英実	Hidemi Yanagi	PE-0083
監事	土屋 雅彦	Masahiko Tsuchiya	PE-0025
監事	泉山 浩郎	Hiroo Izumiyama	PE-0129

### FY2024 役員構成案

部会	担当役員		
事務局	西久保 東功 (会長・事務局長)、稲葉 光亮 (副会長)、浅田 剛		
	(副会長)		
企画部会	西久保 東功(部会長)、竹政 一夫(副部会長)、 <mark>佐藤 寿和、</mark> 古		
	谷 茂也、柳 英実		
広報部会	西久保 東功 (部会長)、 <mark>佐藤 寿和 (副部会長)</mark> 、柳 英実 ( <mark>副部</mark>		
一次形の女	会長)		
渉外部会	古谷 茂也(部会長)、西久保 東功(副部会長)、竹政 一夫(副		
少小四五	<del>部会長)</del>		
教育部会	稲葉 光亮(部会長)、 <mark>古谷 茂也、</mark> 西久保 東功、浅田 剛、村		
<b>教育即去</b>	田孝一(副部会長)		
会員部会	浅田 剛(部会長)、佐藤 寿和(副部会長)、柳 英実 <del>(副部会長)</del>		
会計部会	稲葉 光亮 (部会長)、西久保 東功 (副部会長)、浅田 剛		
監事	土屋 雅彦、泉山 浩郎		

朱記: FY2023 の役員構成からの変更

### 2024 年度予算案

	20045	
科目	2024年度	注記
	予算案	
1.通常収益		
1.受取会費		
入会金	60,000	
正会員受取会費	2,244,000	
準会員受取会費	1,047,000	
2.受取寄付金		
ボランティア受入評価益	1,300,000	
3.事業収益		
研修教育事業収益	243,000	
調査研究事業収益	130,000	
4.その他収益		
受取利息	0	
経常収益計	5,024,000	
7213-Mm.H	3,321,000	
Ⅲ.経常費用		
1.事業費	+	
(1)人件費		
	650,000	
ボランティア評価費用	650,000	
(2)その他経費		
会議費	699,000	
諸謝金	943,142	
諸会費	359,000	
旅費交通費	1,280,000	
通信運搬費	667,187	
印刷製本費	382,500	
消耗品費	5,000	
業務委託費	630,000	
支払手数料	0	
団体交流費	15,000	
事業費計	5,630,829	
2.管理費		
(1)人件費		
ボランティア評価費用	650,000	
(2)その他経費		
印刷製本費	26,000	
業務委託費	545,000	
会議費	278,400	
旅費交通費	122,000	
通信運搬費	664,300	
消耗品費	30,000	
<b>賃借料</b>	120,000	
保険料	10,000	
支払手数料	35,000	
貸倒損失	300,000	
維費	10,000	
管理費計	2,790,700	
経常費用計	8,421,529	
当期正味財産増減額	-3,397,529	
次期繰越正味財産額	4,886,289	

### 2024 年度活動計画

2024 年 2025 年

2024年		2025 年	
4 月	JSPE マガジン春号配信	1月	1月度理事会
	関東 技術施設見学会		鬼金セミナー(5)
	三重大学講義		
5月	5 月度理事会	2 月	技術セミナー(3)
	エンジニアズサロン (1)		鬼金セミナー(6)
6 月	年次総会+基調講演	3 月	3月度理事会
	NSPE 会長来日		PE/FE 受験・登録相談会(2)
	技術セミナー (1)		
7月	7月度理事会		
	英語セミナー (1)		
	関西 技術施設見学会		
	エンジニアズサロン (2)		
8月	NSPE 総会		
	関東 技術施設見学会		
	エンジニアズサロン (3)		
	三重大学講義		
9 月	鬼金セミナー (1)		
	エンジニアズサロン(4)		
	9 月度理事会		
	鬼金セミナー(2)		
10 月	技術セミナー(2)		
	鬼金セミナー(3)		
	PE/FE 受験・登録相談会(1)		
11 月	英語セミナー (2)		
	関西 技術施設見学会		
	11 月度理事会		
	JSPE Day1 (関東)、2 (関西)		
12 月	エンジニアズサロン(5)		
	鬼金セミナー(4)		